

わたなべ 栄一

新聞・かわら版

Vol.21



名を取ってくれろと泣く子かな
(小林一茶)

えいいち
わたなべ 栄一

無所属 66歳
糸魚川市議会議員 (2期)
・総務文教常任委員会 副委員長

わたなべ 栄一の活動報告 ～活力あるまちづくりに向けて～

糸魚川市の総人口
R8.8月1日現在 36,495人
(-82人/R8年6月より減、)
(前年同月より-860人減)

街おこしは待ったなし! しがらみのない わたなべ 栄一

R8.6月15日(月)～ R8.7月2日(木)の日程で第2回市議会定例会が開催されました。行政当局に質した一般質問の一部をご報告いたします。

■部活動及び校外学習における運送手段の安全確保等について

今般、県下の高校で起きた部活動での生徒移動中の事故に関連して、市内の小中学校の生徒・児童による部活動等、学校教職員が関わる引率について、年間どのくらいの頻度で行われているか。また、移動の際の公共交通機関と自動車の割合はどのくらいかとの質疑に、市立学校17校の平均は11回となっており、移動の際の交通手段としては、事業者や教職員の運転による自動車の移動が約9割であると教育長より答弁がありました。自動車での移動について、教職員などの学校関係者の運転と事業者利用が考えられるが、事業者利用の場合における金銭トラブルや交通事故の事例はなかったかについては、全ての市立学校で事業者利用の場合における金銭トラブルや交通事故、事業者以外の金銭授受などの事例はないことの報告を受けているとの答弁もありました。また、今般の事故をふまえて、市教委としてR8.5月15日付で市立学校長に、「部活動及び校外学習におけるバス乗車時の安全確保の徹底について」の通知を发出していると回答があり、引き続き法令遵守、安全面に注意してほしいと思います。

■糸魚川市内における地区名と住所について

4月より市民ニーズに対応するため行政組織を再編し、新設分割で連携強化をうたい、新体制となっていることから、5年前のR3.12月議会で同じ内容の一般質問を行いました。地区名と住所の大字名とが一致しておらず、分かりにくい地域があることや住所の大字名を実状にかなったものに変更する考えはないかとの質疑に、同一のほうが分かりやすいと考えるが、大字は長い歴史の中で決められたものであり、大字名の変更は、住所変更手続等の住民負担が大きいことから、変更する予定はないとの市長答弁でした。これには、前の市長の答弁と全く同じで大変驚きました。かつて昭和の時代に浦和市に移り住んでいた頃、同じ事例があり、特に住民負担は感じませんでした。消防長からは、災害時、また救急の現場へ行くときの住所確認をしっかりしている。現場に到着できるように努

めているとの答弁がありましたが、一刻を争う場面では、難しいと思われる。行政の努力で住みやすい、暮らしやすい街になることを考えてほしいと思います。

■その他の質問

1. R.8年6月11日の駅北遊び広場整備事業の市民説明会、事業費等の変更は?
 2. 市内の第一次産業について、高温予想や資材費等の値上げ対策は?
 3. 市内小中学校等の統廃合に伴う遊休施設の利活用について
1. 市長より、市民説明会については、利用時間、冷暖房や今後の説明機会などについての質疑と天候への対応などの意見があり、予算・運営費等は、現時点で変更はないとの答弁でしたが、担当課長との質疑応答では、見直された事業費4億5,000万円(税込み)には、備品購入費は含まれず、さらに運営費約1,000万円は、資材費の高騰や円安傾向にあるため、事業費全体は膨らむのではないかと懸念しています。
2. 高温予想や資材等の高騰の対策として、調達状況や販売価格の動向に注視すると市長の答弁で、具体性はありませんでした。担当課長からは、当面の物価高騰については、値上げ分に対してどのような軽減策になるのかは、状況をみてからとしたい。飼料価格の上昇については、酪農の飼料代は、経営コストを圧迫させるため、支援は検討したいと思っていると回答。牛は暑さに弱いと聞いており、夏場に向けて電気代の救済措置も必要と思われます。
3. 市長答弁では、一部の学校施設は、市の倉庫としての活用や各種団体や地域等で利用。引き続き、地域や民間事業者等での利活用の可能性を探るとのことです。民間企業が、廃校舎を活用してクルマエビの養殖に取組んでいるとの新聞報道があり、他の自治体の先進事例を参考にして、民間企業に積極的に働きかければ、必ず結果につながってくると思います。

わたなべ 栄一 ホームページ

<https://www.watanabe-eiichi.24lib.com>



◀ QRコードを読み取って
ご覧ください

ふるさとの盛夏 ～ 登山 花火 釣り 納涼 ～

■7月は、昨年に続いて焼山愛好会の皆様と登山道整備を兼ねて参加し、当日最後の登頂者となりましたが、天候が回復して早川地域や富士山をみることができました。18日は「早川大花火大会」が、新たな100年に向けて開催され、多くのお客様に楽しんでいただけたと思います。この後、市内で3週続けて花火大会が行われました。今月15日は、海川道平橋(西海地区)で、ニジマス釣りイベントに初挑戦、魚の気持ちになれず、1匹も釣れませんでした。夕方からは、新町地区の納涼会もあり、ビンゴゲームで大いに盛り上がりました。そのほか、湯川内・田屋地区の納涼会に参加いたしました。



富士山が見える!!



7月12日 早川地域を眺望



➤ focus = 焦点 上早川地区 市長懇談会 ～ 上早川地域振興会 主催 「上早川地区公民館 移転」と「防災」関連

先月9日(木)、上早川地区公民館にて地区民30名が参加した市長との懇談会が、上早川地域振興会の主催で開催されました。主な意見交換の内容については、2項目ありました。①「上早川地区公民館移転について」では、現在の同公民館は昭和55年に建てられ、老朽化や旧耐震基準であることや、利用しにくい施設となっている。公民館機能および地震災害時の避難所を兼ねて「焼山の里ふれあいセンター」へ移転し、バリアフリー化や安全で利用しやすい施設にしてほしい要望があがりました。担当課からは、大規模改修にならなければ、早めに移転はできるが、正式な要望書をいただいて内容を検討してからとなるため、具体的にはこの場では申し述べられない旨の回答でした。「防災について」では、避難所として、上公民館、旧上早川小学

校や焼山の里があり、キーボックスを設けて開けられるよう考えている。備蓄品を上公民館に充当する予定でいるが、焼山の里や旧上小へは、今後の課題としたい。また、要支援者が19名登録され、個別に避難計画がされている。隣り近所の方と仲良くしていただくことや、お声がけをしてもらうのが、良い手立てと考える。防災リーダー養成研修会を計画したり、出前講座も行ったりしているとの回答が担当課からありました。この他にも、冬季に早川右岸の道路除雪の要望や車両での避難経路の確保等の意見がでて、地域の課題を直接聞く機会となり、解決に向けて取組んでいきたいと思いました。



◆ 気流

【高校生の部】 今月3日(月)、まちみらいユースミーティング【高校生の部】に伺いました。市内3校の14人が参加して、市長と車座になって「このまちいいな」、「10年後の自分」をテーマに考え、意見を語り合いました。糸魚川市の魅力として、豊かな自然(海・山)やご飯がおいしい、行事、新幹線などをあげる一方で、ゲームセンターや

スポーツ施設、映画館、電車等の接続時間などへの「こうあったらいいな」という若者らしいものでした。「10年後に」については、地元で活躍していきたいという発言は、少なかったように感じましたが、糸魚川の良いところを伝えたいという前向きな発言は、多くありました。高校生の「生の声」を今後、どのように政策に反映できるかが、課題だと思います。



何となくカラ梅雨模様で今年も暑い夏を迎えました。向こう1カ月予報では、高気圧に覆われやすいため、しばらくは高温日が続く予想が出されています。暑い日は水分補給にお心がけください。今月8日(土)は、【第50回 糸魚川おまんた祭り】があり、「大市民流し」に初参加しました。49年前の高校生時代に体育祭で踊って以来となり、同じく「糸魚川小唄」も記憶にあるため、振り付けが混同してしまいました。賑やかに節目を飾り、本当に良かったと思います。(今回は、季節の俳句を掲載させていただきました)

第3回市議会定例会は、8/31(月)～9/28(月)の29日間の予定です。

あなたの声を わたなべ栄一へ

■市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せください。

住所：〒941-0026 糸魚川市大字田屋634番地
TEL/FAX：025-555-3697(サロウクナン) 携帯：090-9836-5234



E-mail：w.watanabe3697@outlook.jp
E-mail：w.watanabe3697@gmail.com